

インフォメーション

※ インクルーシブ事業連合主催及び会員団体主催の企画や講座をご案内しています

● まちの相談パートナー養成講座(全8回)

- 【日程】 9月25日(水) ①「支え合う結びあう人たち」内山節さん ②「発達障害の理解」星山麻木さん
 9月26日(木) ③「受容と共感」檜谷照子さん ④「精神障害の人への理解と接し方」春日武彦さん
 9月30日(月) ⑤「地域の子育て支援」前田信一さん
 ⑥「相談支援のためのコミュニケーション」梅本和比己さん
 10月27日(日) ⑦「認知症本人と家族をささえる」永田久美子さん
 ⑧「まちの機能ほっとスペース構想」香丸真理子さん

【時間】 10:00~15:30 (昼休1.5時間) *9月25日(水)のみ13:00~17:30

【会場】 いずれも ACT 会議室 (中野区本町1-13-18大新NSビル2階)

【受講料】 全講座 7,000円 (一般) ACT 会員は無料 (ACT 会員 3,000円/年会費 入会金無料 当日加入 OK)

●主催・申込先: NPO 法人アビリティクラブたすけあい (ACT) TEL: 03-5302-0393

★ 毎年好評の講座です。まちのコーディネーターとして、また「ワーカーズまちの縁がわ」活動につなげるための基礎講座として受講してみませんか!

● ホームスタート・家庭訪問ボランティア養成講座(全8日間)

【日時】 2013年9月19日(木)~11月5日(火) 全8日間の出席が必須です。

【会場】 西東京市民会館 (西東京市田無町4-15-11 西武新宿線田無駅北口下車徒歩8分)

【受講料】 無料 【定員】 15名

【対象】 子育て経験がありホームスタートのボランティアに参加できる人 (特別な資格はいりません)

●主催・申込先: NPO 法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村

電話・FAX: 042-425-0788 (保育中なので電話は4時以降にお願いします。)

インクルーシブ事業連合のホームページからも申込みできます。⇒ <http://inclusive-gr.com/>

★ 先輩ママの家庭訪問ボランティアさんの養成講座です。訪問は週1回2時間で、6歳以下のお子さんがある家庭へ訪問します。お話相手、外出の付き添いなどママとお子さんと一緒に過ごします。あなたの子育て経験を生かして、子育て中のママを応援しませんか?

★ 予告 「地域に子育て支援事業をつくっていこう」フォーラム・2014年1月25日(土)

詳細は秋以降にホームページ等でお知らせします!

切り取り

1日10円でまちづくり ★ サポーター募集中!

◎ インクルーシブ事業連合は、生活クラブ運動グループのこれまでの実績やノウハウ、強みを活かしながら、地域が主体的にまちづくりに取り組むことを支援します。『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進するために、情報の受発信や人材育成、資金援助などの中間支援機能を担います。

◎ サポーターとは、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える個人または団体のことです。

【会費】 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落としが出来ます。

★下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、

ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。▶ URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合

Fax: 03-5426-5203 TEL: 03-5426-5207 メール: info@inclusive-gr.com

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・生活クラブ生協(組合員コード:) ・一般 ・運動グループ会員・メンバー(団体名:) ・その他()		
申し込み口数	個人() □ 1 □ 3,600円/年 団体() □ 1 □ 10,000円/年		

※ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2013年9月
VOL.5



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03 (5426) 5207 FAX 03 (5426) 5203

第2回通常総会報告



6月29日(土)の午後、第2回通常総会に先立ち、『誰が担うのか?地域包括ケア』と題した基調講演に介護福祉士でありノンフィクションライターである土本亜理子さんをお招きしてお話を聞きました。土本さんは実際に現場に入って実体験を積みながら、医療と介護をテーマにした取材・執筆活動をすすめておられるので、具体的な事例の紹介や課題についてのお話はとても説得力のあるものでした。平成24年介護保険改正で提起された「地域包括ケアシステム」は施設から在宅へという流れを強化するものです。方向性はよしとしても、制度ばかりが先行し、現場の実態が追いついていない現状について、「小規模多機能型居宅介護」を例に制度の課題について参加者と共に共有することができました。

土本亜理子さんの主な著書紹介:暮らしを支える在宅ケア「小規模多機能」(岩波書店)、ふつうの生、ふつうの死-緩和ケア病棟「花の谷」の人びと(文春文庫)、やさしさのスイッチが入るときー中学生とシニアのホームヘルパー物語(三輪書店)など

総会では、インクルファンドの財源確保について、計画通りに達成できていなかったことに対し、インクルーシブ事業連合への理解をすすめるためには、ニュースだけでなく地域の人々との対話を通して参加を募ることが大切との意見がありました。昨年度もその

ことを重点課題として地域協議会巡りを行ってまいりましたが、今年度も引き続き様々な機会を捉えてインクルーシブ事業連合のこと、インクルファンドのことについてお話ししていきたいと考えています。

2012年度末現在、登録寄付への参加者は251人(270口)と2団体で、累計金額は505,100円にとどまりました。今年度はおおぜいの人々が、家族や自分が利用したいしくみづくりに参加できる手段の一つとして、単発の寄付募集を実施します。9月16日から第2回の助成申請団体募集ニュースが配布されますが、その紙面で単発の寄付(1口500円)を受け付けます。たくさんの方の参加を期待しています!!

第1回インクルファンド助成選考結果
 ~2件の応募に対し、以下の通り助成が決まりました~

【新たな地域福祉事業の立ち上げ準備費用】
 府中たすけあいワーカーズぼぼ(府中市)
 誰でも集える「多世代交流・地域をつなぐ居場所」づくり
 助成額: 397,000円

【地域福祉に関する地域の活動】
 吉祥寺おもちゃ図書館 mini(武蔵野市)
 歌うどんぐり~音楽で遊ぼう
 助成額: 151,000円
 ※次号で活動の紹介を掲載する予定です。



応募団体によるプレゼンの様子 (左・府中たすけあいワーカーズぼぼ 右・吉祥寺おもちゃ図書館 mini)

インクルファンドの助成は7月と2月の年2回。詳細は募集要項に記載されます。ぜひサポーターになって財源を支えてください(4面に申込み用紙があります)

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/23区南生活クラブ生協/北東京生活クラブ生協/多摩きた生活クラブ生協/多摩南生活クラブ生協/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京コミュニティパワーバンク/NPO法人市民シンクタンクひとまち社/認定NPO法人まちぽっと/東京・生活者ネットワーク